

浜離宮アフタヌーンコンサート

藤木大地 リカウンター サイタル

異次元へと誘う、声のヴェール



©安田慎一

ソプラノ
宮地江奈

ピアノ
松本和将

Daichi Fujiki Encounter-tenor 2026



©松尾淳一郎

2026
8/6 木
開演13:30 (開場13:00)

[全席指定(税込)]

一般 ¥5,000
U30 ¥2,000



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2朝日新聞東京本社・新館2階

チケット
一般発売
4/25
10:00~

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

[主催] 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール

いま歌いたい曲だけを皆さんに聴いていただける幸せな人生！旅立つ時に歌い残した曲がないように、どこかで出会って気になった歌から順番に歌ってきました。いつものお気に入りの楽譜の奥には、ごぶさたな歌が眠っています。また明日！また次回！が絶対くるとは限らないと僕は知っているから、この夏はそんな歌を中心に編みました。

2019年に野外ステージの立ち席でたまたま目にした宮地江奈さんの歌を、昨秋久しぶりに聴きました。その間に国際舞台も経験され、ソプラノ百花繚乱の時代においても際立っ

た明るさは、夏の出会いにぴったりだと思います。いつか！とあためていたデュエット（ペア？）をご一緒いただきます。おなじみの松本和将さんと28年も友だちをやっている、ふだんは連絡をとることもなく毎度ピアノの前で再会するのですが、その時の第一音を本音というのかも？と感ずるようにもなりました。

そして、もはや僕の家族と呼びたい愛してるハマリキュウ。ホームスイートホームへようこそ！また夏に！ね！

—— 藤木大地



藤木大地

[カウンターテナー]

Daichi Fujiki,
Countertenor



©安田慎一

2017年、オペラの殿堂・ウィーン国立歌劇場にライマン『メデア』へロルドで鮮烈にデビュー。東洋人のカウンターテナーとして初めての快挙で、大きなニュースとなる。2012年、第31回国際ハンス・ガボア・ベルヴェデーレ声楽コンクールにてオーストリア代表として2年連続で選出、世界大会でファイナリストとなり、ハンス・ガボア賞を受賞。同年、日本音楽コンクール第1位。2013年、ボローニャ歌劇場にてグレック『クレリアの勝利』マンニオに抜擢されてヨーロッパデビュー。国際的に高い評価を得る。国内では、主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルが常に絶賛され、全国からのオファーが絶えない。2017年、ファーストアルバム『死んだ男の残したものは』をリリース。2018年には、村上春樹原作の映

画『ハナレイ・ベイ』の主題歌を担当、同時にメジャー・デビュー・アルバム『愛のよこぐは』(ワーナーミュージック・ジャパン)を発表。2020年、東京文化会館にて企画原案・主演をつとめた新作歌劇『400歳のキャスト』が大成功をおさめた。また、新国立劇場2020/21シーズン開幕公演プリテン『夏の夜の夢』にオーペロンで主演、続けてパッパ・コレギウム・ジャパンとのヘンデル『リナルド』でもタイトルロールで登場し、主役としての圧倒的な存在感と温かみのある演唱が各誌で称賛され、オペラ歌手としての人気を不動のものにする。2021年、3枚目のアルバム『いのちのうた』をリリース。2022年から自身がプロデューサーを務めた横浜みなとみらいホールで、オーケストラ公演や室内楽公演を次々と企画。全国各地の劇場との連携事業や学生と共に創り上げる新作音楽劇を成功へ導くなど、その手腕に注目を集めた。近年では、アメリカ2都市でのリサイタル(2024年)、マ

カオ管弦楽団「マタイ受難曲」、調布国際音楽祭2025ヘンデル「ロドリンド」ベルタリード、シンガポールでのリサイタル(2025年)、新国立劇場J.シュトラウスII世「こうもり」オルロフスキー(2026年)など世界各地で演奏活動を展開し、とりわけオルロフスキー役は随一の当たり役に挙げられる。世界的にも例のない、全曲を無伴奏で収録した2枚のアルバム「A cappella」(テレビマンユニオン)のリリースと5都市ツアー、プロスポーツイベントでのセレモニー歌唱など、トップランナーと称されるにふさわしい唯一無二の活躍を続ける、日本が世界に誇る国際的なアーティストのひとりである。京都市立芸術大学専任講師(2026-)、大和高田さざんかホールレジデント・アーティスト(2024-)、横浜みなとみらいホール初代プロデューサー(2021-2023)、洗足学園音楽大学客員教授(2020-)、宮崎県出身。みやざき大使。
Official Website : www.daichifujiki.com

松本和将

[ピアノ] Kazumasa Matsumoto, Piano



ホルヴィッツ国際ピアノコンクール第3位、日本音楽コンクール優勝、ブゾニ国際ピアノコンクール第4位、エリザベト王妃国際音楽コンクール第5位入賞。ソロリサイタルから協奏曲、室内楽、他ジャンルとの共演まであらゆるジャンルを網羅する。

これまでに2枚のレコード芸術特選盤を含む25枚のCDをリリース。2009年よりコンサートでの臨場感をそのまま録音するべく始まった「松本和将ライブシリーズ」には3枚のショパンアルバム、「月光」「熱情」「テンペスト」「子供の情景」「ブラームス:ピアノソナタ 第3番」などのドイツ作品中心のアルバムがある。

これまでに谷口厚子、芦田田鶴子、故中島和彦、角野裕、御木本澄子、バスカルドヴァイヨンに師事。岡山県芸術特別顕彰、倉敷市芸術文化栄誉章、福武文化奨励賞、マルセン文化賞、エネルギー音楽賞受賞。

宮地江奈

[ソプラノ] Ena Miyachi, Soprano



国立音楽大学、同大学院修了。二期会オペラ研修所、新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁令和元年度新進芸術家海外研修制度でリスト音楽院にてアンドレア・ロストの元で研鑽を積む。《ルル》タイトルロール、宮本亞門演出「フィガロの結婚」スザンナ役、《カルメン》ミカエラ役、新国立劇場鑑賞教室「魔笛」夜の女王役など幅広いオペラレパートリーを持つ。近年では台湾フィル、準・メルクル指揮の《ばらの騎士》のゾフィー役、「マラー-交響曲 四番」ソリスト、台中国立歌劇場「リゴレット」のジルダ役など海外にも活躍の場を広げている。第33回 奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。二期会会員。

チケット販売所

◎朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00) ◎朝日ホール・チケットセンター <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>

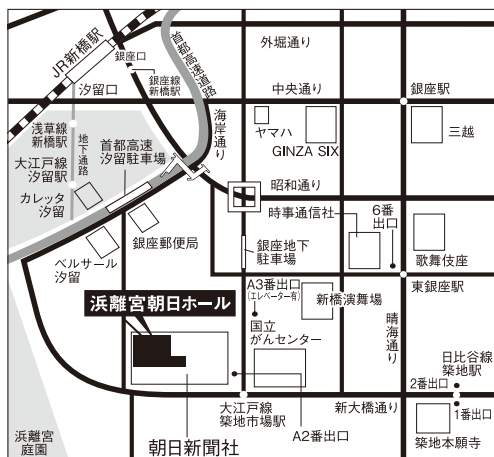
◎イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> ◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/> ◎teket <https://teket.jp/9987/68413>

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※U30の取り扱い朝日ホール・チケットセンター(電話・WEB)のみ。公演当日に満30歳以下である方が対象。

入場口にてチケットと共に生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示ください。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@HamarikyuAH